

ヨアヒム・フライシャー氏は、今年9月に、ドイツ、シュトゥットガルトで開催された、光の芸術フェスティバル「Lichtkunst festival」の総合ディレクターです。40人のアーティストが光をテーマに世界から集まって、シュトゥットガルト近郊のパブリックスペースで光の作品を設置。光の芸術の力で町を変える、画期的な試みでした。会期中、町はいつもと違って見え、その不思議な光に、町の人々は魅せられていました。郡裕美も「InfinityDevice」をゲッピンゲンの公園に設置し、光と影で無限の広がりを創り出しました。

# 光の芸術で町を変える。

ヨアヒム・フライシャー 講演会

2016.11.10 (木)

18:30~20:00

会場：大阪工業大学 6号館 ルラーシュ15階

主催：空間デザイン学科 郡研究室 + 朽木研究室



ヨアヒム・フライシャー  
— アーティスト —

南ドイツ生まれ。  
シュトゥットガルト市立視覚芸術アカデミー  
彫刻、インターメディア学部卒業 (1989年)  
パブリックスペースに、  
光のインスタレーションを施したりする他、  
舞台、パフォーマンスにおける  
照明デザインやディレクションも手がける。